



ベンツ 2万台リコール ! 西日本防災システム

2015 03 11

ベンツが大量リコールを届け出たようです

3月10日メルセデス・ベンツ日本は、エンジンルーム ラバーシールに不具合があり、ゴム製部品の固定が不十分で、エンジンルームから**出火**する恐れがあるとして国土交通省にリコールを届け出たそうです。対象となるのは、E250・E250ステーションワゴン・E250・CGIE250 CGIステーションワゴン・E300・E300ステーションワゴン・E300 4マチック・E300 4マチック ステーションワゴン・E350等々等々の**31車種**で、2012年8月20日～2015年1月23日に輸入された計**1万9654**台だそうです。エンジンルーム内で、ラバーシールの隔壁への取付け作業が不適切なため、エンジンフードを開けた際にフードの裏面に付着し、隔壁から外れるものがあるようです。そのため、そのままフードを閉じると、ラバーシールの一部がエンジンと隔壁の間に落下して、高温になった触媒に接触して火災に至る可能性もあるようです。**対策**:改善措置として、全対象車両の隔壁に保持クランプを追加し、ラバーシールを再装着する。**被害**:不具合は3件発生していて、一部**焼損事故**が1件発生しているそうです。

NBS



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 